

市民クラブ 蓮田市議会報告



会派代表

菊池よしひと はたくにお

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

- 本号の注目点
- ① 「市民クラブ」がコロナ対策として市長に提出した意見の多くが実現 (report.1)
 - ② コロナ対策を盛り込んだ、総額約68億円の一般会計補正予算 (第1号～4号) (report.2)
 - ③ 子ども医療費が、来年から18歳まで無償に(report.2,4)
 - ④ 小・中学校の給食費の自己負担額が、9月から来年2月まで約半額に(report.2)
 - ⑤ 議員報酬、市長・副市長・教育長の給料等の減額、議員の行政視察等の経費の削減(report.2)
 - ⑥ 広報はすだの全戸配布に向けて、早急に検討がスタート(report.3)

report.1 「新型コロナウイルス対策に係る市の対応についての意見書」について

私たち会派「市民クラブ」は4月28日に中野和信蓮田市長あてに「新型コロナウイルス対策に係る市の対応についての意見書」を提出しました。その意見書の概要をご紹介します。

1. 特別定額給付金については特に必要としている世帯へ給付を急ぐこと

先行する本給付金の財源として、国からの本給付金が市に交付されるまでの間は、市の予備費や基金の一時運用を図る。また、ホームページを利用した申請受付を開始する。
2. 蓮田市独自の対策の実施
 - (1) 以下の世帯を対象として給付金を給付する
 - ① 児童扶養手当受給世帯
 - ② 就学援助認定世帯
 - (2) 小規模事業者への給付金の創設
売り上げが減少した小規模事業者・個人事業主に対して給付金を給付する。
3. 新型コロナウイルスに関する市民への対応の充実
 - (1) 新型コロナウイルス感染症に関して各種相談窓口等の案内や、国・県等の各種貸付・給付制度等について市民に広く周知するため「広報はすだ (号外)」を全世帯へ送付する。
 - (2) 市民の不安等の早期解消・解決や特別定額給付金の早期給付のため、市での相談窓口や体制を強化する。
4. 財政問題等への対応について

市内事業者における影響の軽減のためにも、市による事業者救済施策に加えて、各世帯に給付される特別定額給付金についても可能であれば市内での買い物やサービスの購入に充ててもらおうよう促すことも重要である。また、市議会議員及び市長等の報酬等を減じる議論を行うことも必要である。

report.4 菊池よしひとの6月定例会議案に対する質疑

▶ 議案第53号 専決処分を求めることについて (令和2年度蓮田市一般会計補正予算第2号)

質疑 小規模事業者等支援給付金事業 113,477千円の必要性・内容は。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動が制限され売り上げの減少、それに伴う資金繰り等により事業継続・雇用維持が困難になってきています。
蓮田市では中小企業者の資金繰り支援制度であるセーフティネット保証の認定件数が令和2年3月から6月8日までの間、152件受け付けています。このような状況の中、市内で事業を営んでいる方の事業継続・雇用維持を図るための支援を行う必要があると判断しました。

▶ 議案第61号 蓮田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について (子ども医療費18歳まで無償化)

質疑 新型コロナウイルス感染症対策との関係は。

答弁 埼玉県の補助金の対象年齢の引き上げなどによる財源の確保の必要性や社会情勢の変化を注視しつつ検討を進めてきました。しかしながら今般、新型コロナウイルス感染症による子育て世帯への影響などの社会情勢の変化を考慮する必要があると判断し、早期に子ども医療費に係る保護者の負担軽減を図るため対象年齢を拡大 (15歳から18歳) するものです。なお、増額する医療費は年間約2,550万円を見込んでいます。

information 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うイベント等の中止情報 (7月1日現在)

イベント名	予定日	問い合わせ先
はすだ市民まつり	8月22日(土)	商工課商工観光担当(内線235)
蓮田市総合防災訓練	9月 5日(土)	危機管理課危機管理調整担当(内線297)
蓮田市地域敬老会	9月～11月	長寿支援課高齢福祉担当(内線136)
第2回はすだスポーツフェスタ	10月18日(日)	文化スポーツ課文化スポーツ振興担当(048-768-1717)
やさしさいきいきフェスティバル	10月25日(日)	実行委員会事務局健康増進課管理担当(内線141)
雅楽谷の森フェスティバル	11月 3日(火)	商工課商工観光担当(内線235)
蓮田市消防特別点検	11月 8日(日)	消防課庶務係(048-768-1020)
産業祭農業まつり	11月23日(月)	農政課農政担当(内線232)
蓮田マラソン ～スイーツ祭り～	11月28日(土)	蓮田ランタイズ事務局(www.hasuda-runties.com)

information 市民クラブ活動報告会

7月26日(日曜日)に中央公民館にて予定していた市民クラブ活動報告会は、新型コロナウイルス感染症対策の影響で中央公民館の利用に人数制限や参加者の連絡先名簿の作成など制約があるため、中止とさせていただきます。
※ご希望があれば随時ミニ集会以活動報告をさせていただきます。お気軽にお問合せ下さい。

information 特別定額給付金の申請はお済みですか？

全ての蓮田市民に一人10万円が給付される「特別定額給付金」の申請期限は、8月31日です。
5月末から6月初めに、申請書類が世帯主の方に郵送されていますので、申請される方は忘れずに。

蓮田市議会議員 菊池よしひと
 〒349-0115 蓮田市大字蓮田 1032-5
 TEL&FAX **048-768-8381**
 mobile/ **090-2472-3828**
 HP/ <https://kikuchi-yoshihito.com>



蓮田市議会議員 はたくにお
 〒349-0114 蓮田市馬込 1-350-8
 TEL&FAX **048-764-0998**
 mobile/ **090-1504-4103**
 HP/ <http://www.hatakunio.jp>



一般質問の議事録については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[会議録の検索と閲覧](#)でご覧になれます。

市民クラブ

住んで良かったと思えるまちづくりを目指して

report.2 6月定例会 議案報告



件名及び議決結果については [蓮田市のホームページ](#)→[市政情報](#)→[市議会](#)→[議決結果](#)でご覧になれます。

中野市長から令和2年6月定例会に提出された議案第27号から議案第67号については、審議され、全て承認・可決されました。また、議員提出議案として議員報酬を減額する条例を提出して可決されました。その主なものを紹介します。

議案第49号	専決処分の承認を求めることについて	令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第1号）
歳入歳出予算補正額	6,369,700千円	補正後歳入歳出予算額 24,654,700千円

この補正予算には、10万円給付(特別定額給付金)や子育て世帯への臨時特別給付金事業、蓮田市独自の政策でもある、ひとり親家庭等臨時給付金、就学援助等世帯臨時給付金などが含まれています。

議案第53号	専決処分の承認を求めることについて	令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）
歳入歳出予算補正額	193,000千円	補正後歳入歳出予算額 24,847,700千円

この補正予算には、小規模事業者等支援給付金事業、蓮田白岡衛生組合が有料指定ごみ袋を無料配布するための負担金、住居確保給付金などが含まれています。

議案第61号	蓮田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例
---------------	--------------------------------

子ども医療費助成対象者については、現行の「満15歳に達する日以後の最初の3月31日までにある者」から「満18歳に達する日以後の最初の3月31日までにある者」に改正されました。これにより、18歳までの健康保険が適用される医療費が令和3年1月1日から無償になります。

議案第65号	令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）	
歳入歳出予算補正額	134,500千円	補正後歳入歳出予算額 24,982,200千円

この補正予算には、小・中学校情報化推進事業（GIGAスクール構想関連での通信設備整備）などが含まれています。

議案第67号	令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第4号）	
歳入歳出予算補正額	128,000千円	補正後歳入歳出予算額 25,110,200千円

この補正予算には、母子家庭等自立支援事業（ひとり親世帯臨時特別給付金）、小・中学校給食業務経費（令和2年9月から令和3年2月までの6か月間給食費のおよそ半額を補助）などが含まれています。また、市長・副市長・教育長の給料の6か月の減額、市議会議員の報酬の3か月の減額及び行政視察経費等の削減などが含まれています。

report.3 はた くにおの6月定例会 一般質問

6月定例会での一般質問は、新型コロナウイルス感染対策として時間を短縮するため、会派毎に議員の持ち時間を合計で30分程度（本来は一人で30分）に制限して実施するとしたことから、市民クラブでは、はた くにおが質問しました。

▶ 広報はすだ等の全戸配布について

広報はすだ、ごみ収集日程表、健康カレンダーや洪水・地震ハザードマップなどに掲載されている日々の生活に欠かせない重要な情報が、かなり多くの人に届いておらず、市民生活に支障をきたしているのではないかと、一方、これらを仕分けし配布して下さっている自治会の負担が非常に大きい状況にあるのではないかと、思っています。そこで、広報はすだ等について、自治会経由の配布ではなく事業者のポスティングによる全戸配布を少しでも早く実現するため、一般質問を行いました。



質問 自治会経由で各世帯に配布している印刷物の数は。

答弁 令和元年度の年間延べ配布数は47で、今年度は42を予定しています。

質問 自治会の負担軽減については。

答弁 配布物の種類によっては重量のあるもの、種類の多い時期もあり自治会による配布作業の大変さは認識しています。自治会の負担軽減を図るため、配布物については十分精査するよう、庁内等に対して周知を図ってまいりたいと考えております。

質問 自治会経由での配布の実態等については。

答弁 自治会経由での配布状況は、自治会加入率で見れば、平成22年4月で65.6%、27年4月で61.1%、令和2年4月で55.6%です。自治会経由で今後の配布率の向上は難しいと考えています。

質問 平成23年に埼玉県弁護士会会長から上尾市長に対して、広報あげおを町内会未加入世帯へ個別配布しないことは人権侵害にあたり、全世帯への戸別配布を実現するよう勧告が出されているが、蓮田市の認識は。

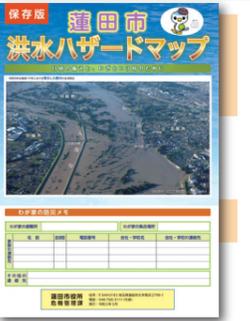
答弁 勧告のもととなった、平成18年当時の上尾市における広報配布の状況は、現在の蓮田市の状況に非常に似ており、蓮田市での状況の改善の必要性は認識しています。

質問 他市での全戸配布の状況は。

答弁 近隣では、さいたま市、上尾市、草加市などがポスティングによる配布を行っています。このうち上尾市では、自治会の負担軽減を図るため、今年度4月からシルバー人材センターによるポスティングに切り替えています。

質問 ポスティングによる全戸配布の実施については、準備期間もかなり有すると思われることから、少しでも早く決断すべきと思うが、市長の考えは。

市長答弁 ネット社会という一面はありますが、現段階では紙ベースの情報が、特に高齢者にとっては何度も読み返しができるなど大事であると思われます。他市の動きも出てきました。確約はできませんが、実現に向けて早急に検討に入りたいと思います。



▶ 新型コロナウイルス感染症関連の対策について

質問 国の2兆円の追加補正を盛り込んだ「地方創生臨時交付金」への申請については、市役所でのワンストップサービスの推進（ブースの設置など）、学校等での自動水栓や洋式トイレへの交換、図書館の蔵書の充実などの案が考えられるが、市としての考えは。

答弁 国の2次補正予算に関して市に交付申請の通知が来たら、いただいたご提案の他にも要望等をいただいているので、事業担当課において精査し、検討したいと考えています。

質問 蓮田市の高齢化率は県内でも高いが、地域別に見ると50%以上の地区がある一方で、10%未満の地域もある。外出自粛解除後の高齢者の健康保持については、地域を巻き込んだ対策が必要で、特に高齢化率の高い地区を重点対象として実施すべきと思われるが。

答弁 個々の高齢者の状態に合わせた介護予防事業の取り組みを進めていきたいと考えています。「はすぴい元気体操」は一時中断していましたが、6月から徐々に再開されていて、高齢化率の高い地区等でも活動が途絶えないよう、再開に向けて支援をまいります。

▶ 蓮田市職員の不祥事について

質問 5月28日、蓮田市ホームページに公表された蓮田市職員不祥事の概要は。

答弁 埼玉県の農業関連の補助金について、元職員は、事業の実績が全く無いにもかかわらず、虚偽の実績報告書等を決裁を受けずに県に提出したことにより、市が不正に補助金を受給したものです。この補助金は5月に返還しました。

質問 今回の不祥事が生じた背景・要因は。

答弁 元職員が課長職でありながら配下の職員に対して今回の件に関わる職務命令はせず、全て元職員が一人で行い、他の職員の目に触れることができなかったことが原因であると認識しております。

質問 今回の不祥事を受けての再発防止策は。

答弁 コンプライアンス研修や部下職員を管理・監督する職員研修の強化、時機をとらえての服務保持について全職員への通知等を引き続き行い、職員の綱紀粛正と服務規律の厳守に努めてまいります。

質問 適切な人材登用や人事の透明性は職員のモチベーションの維持・向上につながることから、市の人事評価制度など人事システムの見直しが必要では。

答弁 今後は、職員のやる気に応える仕組みづくりを構築することが、職員の感性、質、能力の向上を促す公平性のある人事評価になると考えております。現在は人事評価システムの構築を鋭意進めているところです。

質問 3年間で2回の管理職の不祥事による信用失墜行為があったのは、非常に重い事実。任命責任も含め、市長の考えは。

市長答弁 今回の課長職にある元職員が起こした事件に関して、責任ある立場の者として大変申し訳なく思っています。市役所内部で改善すべき点については、直ちに取り組みます。市としては、全面的に捜査機関に協力し、徹底的に解明してまいりたいと考えております。